

Behavior Analysis in Healthcare



第10回 医療行動分析学研究会

日 時

2025年5月24日（土）10時～16時30分（予定）

開催場所

大阪医科薬科大学看護学部（本部北キャンパス）講堂
〒569-0095 大阪府高槻市八丁西町7-6

教育講演

◆教育講演：大河内 浩人先生 大阪教育大学教授
テーマ「いわゆるルール支配：ことばを含む随伴性の行動的機能」

◇話題提供

- ・米澤舞菜：行動分析学的介入により緘黙症状が改善した3例
- ・吉本和輝：CPAP治療継続が困難な原因は、個人の資質ではなく指導方法にある
- ・野中光代：重度知的障害者の肥満改善に向けた母親への介入プログラムの社会実装（母親の肥満容認プロセスから母親への介入プログラムの社会実装に至るまで）
- ・立仙志帆：身体失認を有する脳卒中患者の上衣更衣練習—
一段階的難易度設定による麻痺側上肢の袖通し練習—

参加費

一般 3,000円
学生（大学院生は含まない） 1,000円

参加申込

お手続きは「Peatix」を使用したオンラインでの申し込みになります。

以下のURLかQRコードからお申し込みください。

<https://peatix.com/event/4284914>

お申し込み受付期間：令和7年2月17日（月）～5月22日（木）

*研究会終了後は、懇親会も予定しております。（先着順）



第10回医療行動分析学研究会

実行委員長 高野 佳子 医療法人清水会法人本部 看護統括部長

幹 事 飛田伊都子 大阪医科薬科大学 教授

事務局 長 岸村 厚志 大阪河崎リハビリテーション大学 教授

Mail : koudou2015@yahoo.co.jp

URL : <https://sites.google.com/site/iryoukoudou/>

